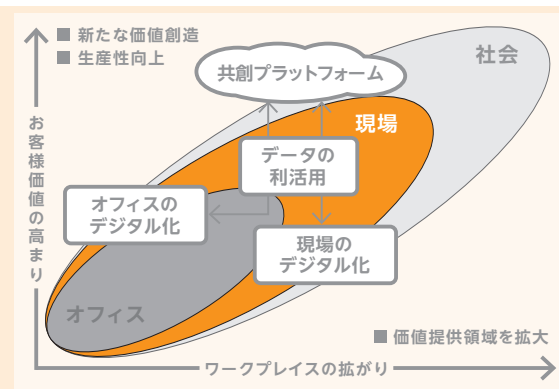


# RGC リコーグラフィックコミュニケーションズ

## BUの役割

お客様の印刷現場のデジタル化に貢献します。デジタル印刷の推進、印刷現場の生産工程の自動化、紙と電子を融合したマーケティングコミュニケーションの提供により、お客様の働き方改革と事業拡大を支えます。



## BUプレジデントメッセージ

私たちが目指すのは、商用、産業印刷業および企業内印刷に従事するお客様とブランドオーナーの現場におけるDXと働き方改革、事業拡大への貢献です。そして、お客様価値の最大化を目指すと同時に、社会課題解決に取り組んでいきます。

具体的には、デジタル印刷の推進により、個人ごとのニーズに沿った高付加価値な印刷物をオンデマンドで提供していくことで、お客様の事業拡大と、大量印刷・大量廃棄の抑制による環境負荷削減へ貢献します。

また、印刷業の生産工程を自動化、電子化するプロダクションワークフローを提供することで、属人化した業務、高い負荷がかかっていた業務を効率化し、労働力不足の解決に貢献します。そして、ブランドオーナーに紙と電子を融合した効果的なマーケティングコミュニケーションを提供することでお客様の事業拡大へ貢献します。

印刷業のお客様との連携強化に向けグローバルに展開しているのが、印刷業者およびビジネスパートナーとの価値共創に取り組むプラットフォーム「RICOH BUSINESS BOOSTER」です。新たな印刷アプリケーション、生産工程の自動化・

省人化ソリューションの共創、さらには事業開拓の支援などを行い、すでに5,000名以上のお客様に共創パートナーとして参加いただいています。

お客様の声に徹底的に耳を傾け、問題解決を図っていくことで、お客様のDXの起爆剤となり、「Graphic Communications」における総合パートナーとなることを目指します。



### 加藤 茂夫

リコーグラフィックコミュニケーションズビジネスユニット プレジデント

## CASE STUDY 01

### 印刷現場のデジタル変革を推進

#### RICOH Pro VC70000、RICOH Pro Scanner他

Sattler Media Groupは、ドイツの大手商用印刷会社で、ダイレクトメール、カタログ、雑誌を制作しています。カタログには、製品情報、技術情報、マニュアルなどたくさんのバリエーションがある中400ページを超えるものもあり、それらが、さまざまなバージョンや言語で制作されています。

Sattler Media Groupの、高度に自動化されたデジタル制作の実現というニーズに対し、リコーグループは、高画質、高生産性、多様な用紙への対応を実現する高速デジタルインクジェット「RICOH Pro VC70000」でお客様の期待に応えました。

また、リコーのパートナー企業であるTecna SRLのオートスプライサーとの連携により、ロール交換作業を自動化。さらに、AI／機械学習技術を活用した「RICOH Pro Scanner」により、お客様の印刷関連業務の自動化と品質の安定化を実現しました。結果として、オペレーターの負担を大幅に軽減することができました。

Sattler Media Groupでは、デジタルインクジェット技術への投資により、イノベーションを生み出す強い文化が育っています。「RICOH Pro VC70000」と高度な自動化ツールの採用は、ドイツのプロダクションプリンターの中でも先駆者としての地位を確立し、従業員のモチベーション向上にも貢献しています。



「RICOH Pro VC70000」と自動化技術は、私たちのビジネスに大きく貢献してくれました。リコーグループは、Sattler Media Groupにとって、今後のグラフィック業界のデジタル変革を推進するための重要なパートナーです。

**Arndt-Friedrich Wille (アルント・フリードリヒ・ヴィレ) 氏**  
Business Development Manager, Sattler Media Group

## CASE STUDY 02

### デジタル印刷事業拡大へ貢献

#### プリントヘッド技術

リコーグループとDurst Group AGは、総額5,000万ユーロにおよぶ、複数年にわたる画期的なプリントヘッド技術提携に合意しました。Durst Group AGは、イタリアに本社を置く世界有数のインクジェットプリンターメーカーで、さまざまな産業用途向けのプリンターやソフトウェア、インクを開発、販売しています。プリントヘッドの選定には厳しい基準を設けており、最終的にはアプリケーションへの適合性と技術的性能で決定しています。

リコーグループは、数年前からDurst Group AGにプリントヘッドを供給し、デジタルテキスタイル市場への参入を果たしました。そして、その高い印刷品質と生産性、信頼性から、Durst Group AGのさまざまな産業用途の製品でリコーの技術が採用されるようになりました。今後もプリントヘッドの開発・供給を通じて、世界中のお客様に新たな価値を提供してまいります。



今回の契約により、Durst Group AGは新しいプリンターをより早く市場に投入することが可能になりました。リコーとの協業により、プリントヘッド、インク、基材が相互に作用し、印刷品質と性能が最適化され、信頼性が向上し、プリンターの耐久性が延びました。

**Christoph Gamper (クリストフ・ガンパー) 氏**  
CEO and co-owner, Durst Group AG